

歴史と街道を巡る

第147回史跡シリーズは「街道シリーズ “パート5” 京街道」と題し9月28日(木)京阪伏見桃山駅前に集合し開催されました。当日は雨模様にもかかわらず解説の加藤さんを含め41名の多くの方(内:初参加4名)が参加されました。最初に今回で50回参加となる9班池澤さんを表彰しました。



[9班 池澤さん]

今回のコースでは駅近くにある京阪バス発祥の地から戊辰戦争時の薩長軍陣地でもあり、また名水百選の「御香水」で有名な御香宮神社を訪ねました。その後、戊辰戦争時の会津藩新選組陣地であった伏見奉行所跡を見学し、伏見工兵第十六大隊跡、常盤御前捕縛処を経て、薩摩藩の内紛・坂本龍馬襲撃事件の「寺田屋」で集合

写真を撮りました。昼食は港の船留まりを埋め立てて造られた伏見港公園で気持ち良い秋風の中で食事を摂りました。後半から京阪淀駅迄は堤防に沿ってのウォーキングコースで、途中「戊辰之役東軍戦死者之碑」に立ち寄り、無事完歩しました。一部中書島での途中帰宅者がありましたが、その後の行程では途中離脱者もなく終了したことは、大変良かったと思います。またオプションとして、戊辰戦争時の砲弾跡が残っている「妙教寺」に淀駅から希望者と役員10名が参拝しました。



[寺田屋にて]



[伏見港公園にて]

(第148回(11/9開催)は、紙面の都合で次号掲載といたします)

パッチワーク作りを仲間と楽しむ

8班 池田 君子さん

夢
中
人
の
ご
紹
介

私は平成11年9月に定年退職しました。第二の人生をどう過ごそうか?と考えました。一番に少しでも社会の人々の役に立ちたいとナルクのボランティアに入会しました。2番には、在職中休日に、パッチワーク教室に入会してヴォーグ社の先生に懇切丁寧に教えていただき、卒業して講師の免許をいただきました。免許を生かした仕事を始めようとパッチワーク教室の友達に相談、一緒に協力をお願いしてパッチワークサロンを自宅で開催することにしました。



[池田 君子さん]

月1回午前中に、針をあまり持ったことのない友人が来られて、初歩から指導して本人も様々な努力を重ねて、今では色々な作品を作ることが出来るよ

になり、完成の喜びを味わっているそうです。

16年の間には辞めたいと思ったこともありましたが、105歳でお亡くなりになられた聖路加病院名誉院長日野原重明先生のご講演を聞く機会があり、「人間何歳になっても新しいことを始めると良い!」との言葉を思い出して辞めないで16年間1回も休まずサロンを続けています。「こんにちは」と来られると幸せを運んでくださるようになります。食事会、一泊旅行など計画して楽しんでます。色々な友達との出会いがあり、元気、やる気、根気のパワーを貰っています。多くの皆さまの支えがあり、ここまで続けられたことに感謝の気持ちでいっぱいです。



[作品の一部:タペストリー]



[教室の皆さんの制作風景です]

同好会のご紹介

■ パーティ会 (パソコン)

パーティ会(パソコン同好会)、その輪は松愛会以外にも広がり会員は現在、男性7名、女性9名、計16名です。会員の要望によりテーマを決め月例会を行っています。今年は名刺・年賀状・ポスター等の作成ソフト、音楽やナレーション入りのスライドショー作成ソフトを勉強しました。各テーマ終了後には成果発表会を実施し、各自理解度を確認しています。

お互いに教え教えられながら、たまにはお喋りもしながら、楽しく活動しています。



■ ボウリング同好会

ボウリング同好会は2017年5月に満3年を迎えました。会員の皆さんとは月1回定例活動3ゲームの中で親睦を図り体力維持、得点力の向上等を目指し競い合いを楽しんでいます。地道な練習のお陰で発足当初の同好会会員のアベレージは10点以上アップし、マイシューズを持つのは当たり前、今やマイボールで更に得点力アップを目指す会員さんも多数おられます。

皆様久しぶりにボウリングの体験は如何ですか?世話役まで連絡お待ちしております。

